

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	市民協働推進課、男女共同参画・文化課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	215, 309, 693円(平成26年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11, 555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		91,820	106,278	99,915	111,111	94,411
各室稼働状況(%)	大研修室	81.4	88.2	80.2	90.0	80.8
	中研修室	89.3	95.9	88.1	94.1	89.8
	小研修室1	98.3	98.8	98.9	97.1	97.7
	小研修室2	94.9	95.3	97.2	97.1	96.1
	小研修室3	92.7	95.3	92.7	95.9	93.2
	小研修室4	94.9	95.9	98.9	92.4	95.5
	和室研修室1	35.0	50.6	41.2	52.9	49.7
	和室研修室2	97.2	95.9	92.7	94.7	92.7
	音楽スタジオ大	95.5	99.4	98.9	98.8	97.2
	音楽スタジオ小1	85.9	97.6	95.5	94.7	97.2
	音楽スタジオ小2	74.0	82.4	80.2	82.9	85.9
	パソコンルーム	84.7	88.2	94.9	90.6	93.8
	クラフト室	63.3	80.0	71.8	83.5	76.8
	研修室50	85.9	92.4	87.6	93.5	84.8
	研修室30	93.8	97.6	95.5	97.6	93.8

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。

自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①現代的課題を中心にした学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる市民講師等人材の養成 ③生涯学習・ボランティア情報の提供及び相談の充実 ④生涯学習拠点施設としての機能の充実 2. 男女共同参画推進業務 ①学習研修機能の充実 ②情報の収集と発信 ③グループや団体とのネットワークづくり ④女性相談の充実 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術文化への参加・参画の促進 ②芸術文化を担う人材の育成、顕彰 ③芸術文化施設の充実 ④伝統的芸術文化の伝承や活用 ⑤新たな協働による芸術文化の振興	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャーなど11講座開催、延べ779人受講。ITコラボレーター会と共同でパソコン講座を開催、延べ903人受講。 ②市民自主講座51講座現在開講中。市民講師ステップアップ講座開催、19人受講。ボランティア基礎講座を開催、延べ108人受講。 ③市民活動ルームを運営(延べ7,036人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(486件の相談、147件のボランティアコーディネート)。ハートフルスクエアG情報誌の発行(7月) ④生涯学習・社会教育関連職員のための研修講座開催、29人受講。 2. 男女共同参画推進業務 ①チャレンジ支援講演会など8事業開催、述べ1,076人受講。 ②女性センターだより(32号)の発行(6月)。 ③子育て指導者サポート事業など4事業開催、述べ681人受講。 ④電話・面接相談など2事業開催、述べ相談件数396件(電話相談:286件、面接相談:110件)。セミナー述べ189人受講。 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術祭、文芸祭の開催準備(文芸祭作品の募集・審査)。美術展覧会の開催(作品の募集・審査)。 ②自主事業の実施(市民芸術文化・スポーツ基金文化事業助成、上期申請3件中内定3件、下期申請9件中内定9件)。 ③文化センターとの連携による美術展覧会、芸術祭の開催準備。 ④岐阜子ども文化クラブの開催、延べ449人受講。文芸祭(小・中学生の部)の開催準備。 ⑤市芸術文化協会との連携によるまちかどコンサートの開催(交流サロン)、広報誌の発行(7月)
施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③-1)飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) -2) " (15・10項目)(年2回) -3) " (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備保守点検(年2回) ④自動扉保守点検(年4回) ⑤パソコン及び周辺機器保守点検(年3回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回)	日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①7/29に実施 ②5/21、7/16、9/17に実施 ③毎週水曜日に実施 7/16に実施 9/19に実施 ④下半期に実施 ⑤下半期に実施 ⑥9/4～19に実施 ⑦5/7、7/8、9/30に実施 ⑧下半期に実施 ⑨下半期に実施 ⑩下半期に実施 ⑪今年度下半期に実施 定期点検業務 ①4/30、5/27、6/24、7/29、8/26、9/30に実施 ②4/30、5/27、6/24、7/29、8/26、9/30に実施 ③6/24に実施(7/29臨時実施) ④6/24、9/30に実施 ⑤4/30、5/28に実施 ⑥下半期に実施 ⑦7/29に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合個所が発見された場合は迅速に対応している。 ②ハートフルスクエアG内での対応など、指定管理者のノウハウが生かされた修繕・整備がなされている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどを行っている。 ③関係法令を遵守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	4/22～28、5/15～21、6/1～7、7/8～14、8/1～7、9/22～28
利用者アンケートの実施結果	○利用した部屋は 大研修室 6.28%、中研修室 8.52%、研修室50 5.83%、研修室30 6.73%、小研修室1 13.45%、小研修室2 10.31% 小研修室3 9.87%、小研修室4 10.76%、和室研修室1 1.79%、和室研修室2 13.45%、音楽スタジオ大 1.35% 音楽スタジオ小1 4.48%、音楽スタジオ小2 2.24%、クラフト室 4.04%、パソコンルーム 0.90% ○スタッフの対応について 満足 72.65%、やや満足 10.31%、ふつう 17.04%、やや不満 0.00%、不満 0.00% ○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など) 満足 67.57%、やや満足 16.67%、ふつう 13.51%、やや不満 1.80%、不満 0.45% ○全体的な満足度 満足 70.59%、やや満足 16.74%、ふつう 12.22%、やや不満 0.45%、不満 0.00%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・蛍光灯の色が違う。 → 蛍光灯には白色系と暖色系がありますが、混在しており大変申し訳ありません。今後できるだけ統一した色にしていきたいので何卒ご了承ください。 ・譜面台が少し足りないの、1、2コ程増やしていただけるとありがたいです。 → 譜面台は利用される頻度や小スタジオの大きさを考慮して3コにしています。3コ以上必要な団体には持ち込みでお願いしています。今後様々なご意見を参考に變更していきたいと考えていますので、引き続きご意見やご要望をいただきますようお願いいたします。 ・机のストッパーがとれてないのや、こわれて効かないものがある、調整をお願いいたします。 → 大変申し訳ありませんでした。早速確認し修理いたします。修理には少し時間がかかりますのでご了承ください。 ・鏡を使うのですが、クシャミをしたかのように大変汚れている時が時々あり、落とすのが大変な時があります。 → 和室研修室には姿見が備えてありますが、確認してきれいにしておきました。ご迷惑おかけし申し訳ありませんでした。同じことがあった場合、汚れを落とす前に職員をお呼びください。貸し出し用にも姿見がありますのですぐに交換した上で、汚れを落としたいと思います。定期的に点検していますが、どうしても行き届かない場合もありますので、遠慮なされずに職員にお申し付けください。 ・申請書に毎回住所、氏名、団体等を記入していますが変更なければ、会員No.みたいなものを記入するだけとか、もうちょっと簡単にできればありがたいと思います。 → いつもご利用いただきありがとうございます。大変申し訳ありませんが、利用申込書(申請書)にて予約される場合は、住所、氏名、団体等を記入する必要があります。条例で定められていますので何卒ご了承ください。尚、岐阜市公共施設予約システムに登録されますと、パソコンや携帯電話等からインターネット予約することができ、申込書の提出の必要もありません。よろしければ、そちらをご利用ください。ただし、営利目的や個人での登録はできません。登録の方法は、職員にお尋ねください。 ・展示スペースの申し込みに1番乗りで出かけたのですがあちこち詰まっていたので取れませんでした。市の申し込みなのでしょうか？2カ月目は優先的にとれる事はないのでしょうか？いつまで通うとよいのでしょうか？ → 展示スペースについては、市の主催事業などで使用しない場合に限り、生涯学習の発表の場として様々な方にお貸ししております。予約についてもお部屋の予約と同様に利用月の3カ月前の1日から予約いただいています。また、1日の予約開始日については先着順ではなく、朝9時までに来館された方から抽選順で予約いただいています。今回ご希望に沿えず大変申し訳ありませんでした。次回は▲月の予約となりますが、生涯学習・女性センターの主催事業や市の主催事業等で既に予約できない日もあります。事前にご希望の日の空き状況をお知らせしますので、お問い合わせください。 2カ月目は優先的に、と思う気持ちは分かりますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。尚、例年、2～5月は空いていることも多く、1年を通して計画される際の参考にいただければと思います。その他の月も期間や場所を限定されなければ空いていることも多いので、一度ご相談ください。 ・使用中に小研修室1と2の間の扉が開けられそうだったので、カギをかけて下さるようお願いします。 → 普段はカギをかけておりますが、行き届かず申し訳ありませんでした。小研修室1と2の間の扉は、小研修室1のカギで開くのですが、間違っ開けてしまうことがないよう、注意書きを扉に貼りました。 ・畳がはげてきている。畳のかすが出る。 → 畳の表替えを行う予定です。和室のご利用は、ヨガやフラダンスといった活動にも利用していただいていますので、畳の種類を耐久性の高いものに變更しようと検討中です。もうしばらくお待ちください。 ・以前隣の部屋がすごく騒がしい時がありました。直接注意したくてもできず、困りました。 → 直接注意することはなかなかできませんね。お客様同士でトラブルになってしまうことも考えられますので、このような場合は職員にお申し付けください。少し静かにしていただくようお願いしたいと思います。小研修室は壁1枚で隣り合っているため、大きな声で研修されますと、どうしても隣に響いてしまいます。お互いが気持ちよく研修できるよう協力をお願いします。 ・駐車場代が高い。 → 駐車場の料金については、こういったご意見をいただいております。今後どうしていくかを話し合っています。当駐車場は、ハートフルスクエアG利用者のための駐車場となっておりますが、利用者以外の駐車もあり、利用者以外の駐車が多くならないことも考慮しながら料金設定をしています。当施設は、複合施設で1階には図書館があります。図書館を利用される方で、岐阜駅周辺の施設へ立ち寄られる方も非常に多く、やはり長時間の駐車が増えないようにすることが、現状では重要と考えています。何卒ご理解をいただき、引き続きご利用いただけたら幸いです。 ・宅急便を預かれないとのお電話をいただきましたが、サービスの向上を考えるのだったら、それをお願いしたいと思います。受付の午後の方が責任を持つとかその日の誰か1人に決めて預ければ品物が無くなることはないと思います。重くて持てこれないものだけなるべく迷惑をかけないように短時間になるよう考えて通っているのもそれができないというのは残念です。 → 宅配便に限らず、事前に荷物を預かって欲しいとのご要望も多数いただいています。定期的に使われる方などは、備品を長期間預かって欲しいとの意見もあります。しかし、年間1万件にも及び方が使用される中で、すべてにおいて責任を持ってお預かりできないのが現状です。 貴重なご意見をいただきながら、ご要望にお応えすることができず、大変申し訳ありません。 尚、宅配便の場合は、時間をしていただき、その時間に直接受け取っていただければと思います。何卒ご理解の上引き続きご利用いただけたら幸いです。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	S	S	S
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	S	S	S
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	S	S	S
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に設備の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の具体策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・より良いサービス、活動を提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	S	A	A
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	S	S	S
		必要な人材の配置と職能及び人材育成の方針	・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。 ・また、業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民参画部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	S	S	S
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	S	S	S
		地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、、市内に主たる事務所を有する業者から採用しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み
に対する評価

生涯学習センター

- 指定管理仕様書・事業計画書に基づき、安全かつ効率的な施設管理及び主催事業の開催について計画通りに実施することができた。

<ぎふメディアコスモス開館1年前イベント>

- イベントとして開催された「ぎふメディアコスモス3DAYS」に岐阜市と共催で親子健康セミナー・シニア健康セミナー・歴史セミナーを実施した。未就学児から80代の方まで幅広い年齢層の方に参加していただき、楽しみ、学びながらぎふメディアコスモスを理解していただくことができた。

<個人情報保護等の法令遵守>

- 個人情報保護に万全を期するため、事業団として「個人情報保護宣言」を定め、研修会を実施し、組織内に周知徹底した。

<施設管理>

- 4月にアスティ岐阜がリニューアルオープンした際、岐阜市土木管理課と協議し、利用者の動線を確保できるように職員が誘導を実施したほか、放置自転車対策や通路歩行者安全確保のために安全柵の設置をした。
- 駐車場入口に、満車が早めに運転手にわかるよう看板を掲げられるようにした。
- 視聴覚障がい者の方への施設利用の一助として、研修室等に点字による部屋名の表記を行った。
- 4月24日のアスティ岐阜オープンまでJRからの動線が絶たれていたため、4月利用者は2,587人の大幅減となった。3か月前から予約を受け付けているため上半期においては対前年8,095人、8%の減少となった。またパソコンルームにおいて機器の入れ替えのため2週間の閉鎖期間があり稼働率も対前年比11%減となったが、施設全体の稼働率は80%を超える高い数字を維持することができた。

- 市民の平等利用を確保するため、毎月1日に施設利用の抽選会を実施した。また予約システムの登録を窓口、HP等でPRした。それによって予約システム利用者が15団体増加した。

- 事務の効率化や電気使用量を管理するデマンドシステムの活用やハートフルスクエアG全体で施設利用者への節電の周知により経費の縮減を図った。特に、電気使用量では上半期、前年比43,635KWh(9.5%)、ガス使用量は9,782㎡(19.7%)削減した。

- アンケートの要望を受け下記の事項について対応した。

- ①音楽スタジオ、和室にコードレスクリーナーを設置。
- ②キュービックギャラリー内の展示用コンセントを増設。

- ハートフルスクエアG利用者全体の属性を把握し、施設運営、事業実施に反映させるために通常のアンケートの他に駐輪場でモニタリング調査を実施し、その結果を受けて迅速に対応した。市と協議の必要な内容については所管課に提案した。

<実施事業>

- ハートフルレクチャー「名画の謎を読み解く」では募集100人に対して317名の応募があった。また中高生を対象としたボランティア基礎講座についても30名定員に対して147名の応募があった。いずれの講座においても実施終了後のアンケートでは高い満足度を得た。また中高生を対象としたボランティア講座は、講座終了後に教育委員会・中央青少年会館の協力をいただき継続できる活動場所の提供に努めた。

- 一期制に移行した「市民自主講座」は、開講51講座で昨年度より4講座増となった。開講希望講座数は78講座あったが27講座が定員に達しなかったため実施できなかった。来年度開講率を増加させるため講師に対するサポート体制を検討する。

- 美術展覧会において、昨年度2部門において公開審査を実施したところ公平性・透明性について市民からも高く評価され好評であったため、今年度は各部会からの協力を得て5部門において公開審査を実施することができた。

- 地域貢献事業として「第10回清水川さくらまつり」に参加した。子どもや家族連れで楽しめるオリジナル缶バッジの作成ブースを出展し250名を超える参加者が、塗り絵や押し花で個性的な作品を作り楽しむ場を提供することができた。ブース内ではハートフルスクエアGの案内パネルだけでなく、ぎふメディアコスモスのチラシやドリームシアターなどのパンフレットも配布して関係機関への協力も行った。JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会の定例会議で積極的に施設情報を提供しながら、駅周辺の行事にも積極的に協力した。

<その他>

- 岐阜市芸術文化協会の事務局として、「まちかどコンサート」、「リレートーク」、広報誌の発行等を実施した。また、夏休みに行った「子ども文化クラブ」では14の講座とワークショップで450人を超える参加者があり子ども達に文化活動体験の場を提供した。

- 岐阜県で開催された「全国ボランティアフェスティバル岐阜」に2名の職員が参加し、生涯学習センターの運営に活かすことができた。

- 担当職員がスキルアップを図るため岐阜県で初めてとなる「ボランティアコーディネーション力検定1級」を取得した。

- 上半期も継続して市のアダプトプログラムとして施設周辺の清掃活動に参加した。

今期の取組み に対する評価	女性センター - 事業計画に基づき、企画立案に最大の努力を注ぎ、主催講座を計画通り実施することができた。 <実施事業> 6月に開催した『男女共同参画週間記念事業』では、全国の男女共同参画センター(88施設)とともに、『防災・復興全国キャンペーン』を実施した。東日本大震災女性支援ネットワーク代表を講師に迎え、「男女の視点で防災対策を」と題した講演会を開講するとともに、福島県で復興支援を続けているボランティアによる報告や交流会「福島は今！！」を行った。 - さらに岐阜大学工学部インフラマネジメント技術研究センターの協力のもと、「災害時における体験学習」を開講することによって、解りやすい防災・減災について親子で体験することができた。 - この週間記念事業の男性応募率は、今まで20%前後であったが今回は33%、満足度も平均91%と高かった。 - 今年度、新規事業として中高年齢者を対象にした『プラチナ世代応援セミナー』を開講した。対象者は、1回目がおおむね50歳以上の男女を、2回目は男性に限定して開講したが、どちらも応募率が2.5倍以上となった。特に男性限定講座は好評で満足度も92%と高く、定年後の男性のニーズを痛感した。
前回までの意見の 取組み状況	生涯学習センター - 評価委員会及び岐阜市民生涯学習推進協議会からも提案いただいた市民自主講座の開講希望する講師で、開講できる最低受講者数の10名を集められず開講できなかった講座の開講ができるよう規約の見直しと開講希望講師のスキルアップのための講座の実施を所管課と検討中である。 - 評価委員会からの提言であるリニューアルした「アスティ岐阜」の客層をターゲットとするために、特例的にアスティ岐阜や駅周辺にハートフルスクエアGのパンフレットを置かせていただいた。また、生涯学習センター独自の施設案内用チラシを作成し利用者や講座受講者、JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会で配布しPRに努めた。その成果もあり上半期においては前年度を上回る210団体の新規利用団体があった。 女性センター - 講演会やセミナーにおいては、男性も参加しやすいような関心のあるテーマや内容を考え、今年度から男性限定講座を開講した。男女ともに男女共同参画の視点で自立した生き方や考え方を見つめ直す機会が持てるよう努め、男性参加率の高い講座も多くなってきた。
今後の取組み	生涯学習センター - 生涯学習拠点施設として、「生きがいある豊かな暮らしの実現(生涯学習の推進)」を目指し、引き続き職員全員が共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 - 窓口でいただく利用者の声や、アンケートのご意見に関しては迅速に対応し、岐阜市と協議が必要な内容については適宜指導を受けながら市民の要望に応えられる施設運営に努める。 - 美術展覧会においては岐阜市と連携し、来年度「ぎふメディアコスモス」で開催が出来るよう事務局として行政担当部、各部門の部会長との調整を進めていく。芸術祭・文芸祭においても「ぎふメディアコスモス」との関わりを持った取り組みを考え「市民文化祭」として連携が取れるよう実行委員会で検討を進めていく。 - 講師・サークル登録情報を掲載した『まなバンク』は、広く市民に周知され多くの活用があり登録団体も増加している。今後は市民の方がより身近に利用しやすいよう紙ベースだけでなく、ホームページからも閲覧できるようにシステムを改善する。 - 今年の台風到来時に新たな課題として発見されたJRが止まった場合の帰宅困難者の対応について、避難所としてのハートフルスクエアGとJR岐阜駅との連携のためのマニュアルを作成する。 - 生涯学習センターからの情報発信のひとつであるホームページをより有効活用できるよう、動画を取り込んで施設紹介など分かりやすく関心を持っていただけるようリニューアル作業をすすめる。 女性センター 「第2次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)」を基に、刻々と変化する市民ニーズに対して、良質で有意義な事業を提案する。 - 交流事業の『HAPPY DAY(子育て支援イベント)』(11月8・9日)では、主に父親の育児参画を目的に開催する。 - 女性センターだけでなく、岐阜市の関係各部(福祉部・健康部・教育委員会)はもとより、事業団が管理運営する教育施設(岐阜市少年自然の家・ドリームシアター岐阜)に加えて、さらに今年度は新しく大学(岐阜大学・岐阜経済大学)や市民活動団体などとも連携する。「パパママのための子育て支援講演会」(平成27年3月1日)も含めて、3,500人の参加者数を目指す。 『開館記念ハートフルフェスタ2015(女性センターフェスティバル)』(平成27年1月24・25日)においては、市民団体の活動発表のみならず、市民団体の合同企画「男女共同参画社会基本法制定15周年記念『(仮称)市民参画型交流会』」を開催する。 - またさらなる賑わい創出のため、「親子で楽しむコーナー」や福島県の派遣事業である「ふくしまの今を語る人事業」(講演会・試食会)なども実施し、例年よりさらに拡充充実させる。

●所管課の意見

・施設の利用状況等は、前年に比べ、利用者数、部屋の使用料収入、駐車場使用料とも減っているが、「アスティ岐阜の工事」及び「パソコンルームのパソコンの入れ替え」の影響があるものと思われ、その中で、稼働率も依然高い(80%を超える)水準を維持しており、評価できる。なかなか置くことが困難なJR岐阜駅の構内である「アスティ岐阜」にパンフレットを設置することができたという点も評価できるが、それらを活用して今後の巻き返しに期待したい。

・利用者の声を聴くため、アンケート調査を継続的に実施しており、利用者の意見を取り入れ、利用者の要望に柔軟に対応している。利用者からの要望等について、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。また、利用申込受付開始日に抽選会を実施しており、利用者の公平性を保つための努力として評価される。

・現代的課題を中心とした講座を主催するだけでなく、大学関係との連携による充実した内容の講座、タイムリーなテーマの講座等を開講している。また、今年度は企業との連携講座「高齢者の安心に役立つスマートフォンの使い方」をサムソン電子ジャパン(株)と開講しており、好評を得た。

・若年層へのボランティア啓発の一環として昨年度から引き続き「中高生のためのボランティア基礎講座」を実施した。非常に意味のある講座で、中学生を中心とした参加者の多くから「またボランティアをしたい」というような前向きな意見をいただくことができた。また、ボランティア先のNPO団体等からもいい企画なので「また来てください」という声も聞かれ、事業として高く評価できる。今後も継続していくようにつとめたい。

・平成25年度に市民自主講座の一期制移行を行ったが、今年度は2年目ということもあり、市民への周知も広くなされ、前年度より開講率を上げている。また、市民講師ステップアップ講座の開講など「学んだ成果を活動に生かし、その活動から生まれた課題を解決するために、再度学び直す」生涯学習と市民活動の循環を実現することができている。

・相談窓口の充実が図られ、生涯学習、ボランティアにかかわる相談に適切に対応し、市民のニーズに合わせたコーディネートにつながり、コーディネート件数も前年比44%増加している。

・効果性の「男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画」に関して、男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の計画の基づき事業が展開され、各事業も社会情勢などを反映した新規事業を開催している。また、市民や団体との協働による事業も実施していることは高く評価できる。

・文化振興業務についても、事業計画に基づき、事業が着実に実施されており、市民及び団体との協働により事業が進められており、積極的な事業がなされている。さらに、「市民文化祭」と連携して、来年度オープン予定の「ぎふメディアコスモス」と関わりを持った取組を考えていくことは、岐阜市の文化芸術の向上に繋がることであり、高く評価できる。

また、岐阜市芸術文化協会の事務局としても、次代を担う子どもを対象とした「岐阜子ども文化クラブ」では、昨年度を大幅に上回る約460名の参加があり、岐阜市の伝統文化の継承に繋がることであり、高く評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・事故等はなく、施設の安全な管理がなされていると考える。

・アンケートの満足度(スタッフの対応)が高く、非常にきめ細かい対応をしていることは評価できる。

・生涯学習を推進する施設であるため、利用後の清掃等、利用者の協力も得るよう努められたい。